



一般社団法人 SST 普及協会  
第 21 回 SST 経験交流ワークショップ  
in 広島のご案内

Japanese  
Association of  
Social  
Skills  
Training

広島の祈り...  
平和はコミュニケーションから



会期 平成 27 年 7 月 17 日(金)・18 日(土)

場所 広島国際会議場 (平和記念公園内)

SST 経験交流ワークショップ in 広島へのご案内

今年 7 月 17 日～18 日の 2 日間にわたって、広島市の広島国際会議場で第 21 回 SST 経験交流ワークショップを開催いたします。この会を主催する SST 普及協会は、1995 (平成 7) 年に設立され、平成 26 年 1 月に一般社団法人となり、本年創立 20 周年を迎えました。当協会は、SST の普及や技能向上、研究活動の促進をめざして、毎年、経験交流ワークショップと学術集会という 2 大全国集会を開催しております。

SST は、認知行動療法の 1 つに位置づけられる技法であり、近年その有用性が広く認められ、精神科医療・福祉の分野に留まらず、教育、司法、職場メンタルヘルスといった幅広い分野に普及し活用されています。

今回の経験交流ワークショップのテーマは、『広島の祈り... 平和はコミュニケーションから』と掲げています。戦後 70 年を迎える今年の夏、広島平和記念公園内の会場に皆さんと集い、このように崇高で意義深いテーマを共有して学び交流する機会を心待ちにしています。SST にまだ馴染みのない方々も、是非この貴重な機会にご参加をお誘い申し上げます。

今回のワークショップでは、丹羽真一会長、西園昌久名誉会長からそれぞれ貴重なご講演をいただきます。また、2 日目のシンポジウムにて、「リカバリーのプロセスをどう進めることができるか」と題して、笠井清登教授 (東京大学精神科) などにご登壇いただきます。教育講演では、岩田和彦先生 (大阪府立精神医療センター) がご講演されます。分科会では、さまざまな専門分野の第一線でご活躍の方々に講師をお願いしております。さらに、ランチセミナーでは、岡崎祐士先生 (都立松沢病院前院長)、伊豫雅臣教授 (千葉大学精神神経科)、藤井康男先生 (山梨県立北病院院長) にご講演いただきます。

本ワークショップは、今年から一般社団法人 SST 普及協会の主催となり、学術委員会の多大なご支援をいただきながら、中国支部が実行委員会を組織して、誠意を込めて準備を進めております。実行委員会一同、是非多くの方々にご参加いただき、皆さまに有意義と感じていただける会にしたいと願っております。

平成 27 年 3 月 大会長：兼行 浩史 (山口県立こころの医療センター)  
実行委員長：的場 文子 (メンタルクリニック Matoba)

大会ホームページ <http://21st-workshop.jasst.net/>

主催：一般社団法人 SST 普及協会 共催：SST 普及協会中国支部



プログラム

- 会長講演**  
「リカバリーをめざして」  
一般社団法人 SST 普及協会会長：丹羽真一  
座長：兼行浩史
- シンポジウム**  
「リカバリーのプロセスをどう進めることができるか」  
東京大学精神科教授 笠井清登 他  
座長：池淵恵美、後藤雅博
- 市民公開講座**  
「気軽に SST ～良いコミュニケーションのために～」  
浦河べてるの家 広島南部教会

- 教育講演**  
「明日からできる認知機能リハビリテーション～SST の効果をさらに高めるために」  
大阪府立精神医療センター 岩田和彦  
座長：的場文子
- 特別講演**  
「コミュニケーション能力の発達についての今日的課題」  
一般社団法人 SST 普及協会名誉会長：西園昌久  
座長：加瀬昭彦

分科会

- うつに対する SST (リワークプログラム)**  
講師：倉知延章 / 九州産業大学  
メンタルヘルスのなかでも「うつ」を要因とする休職からの職場復帰の支援は、ご本人の QOL の向上からのみならず、社会的な要請という面からも強く期待されています。
- 長期入院者への動機づけ・維持・連携 ー人生の希望を追い求めてー**  
講師：川室優 / 常心会 川室記念病院  
療養中の皆様は、もしかしたら退院できるかもしれない？あるいは困難かもしれない？でも集団 SST ワーキングが、人生の小さな希望を大きな希望に継いでいくかもしれません。そのためにも関わる方々が温かなエールの SST スキルを学び、共に希望を分かち合ひましょう。
- ソーシャルワークと SST**  
講師：前田ケイ / ルーテル学院大学名誉教授  
吉田みゆき / 同朋大学社会福祉学部  
ソーシャルワークに SST はどんな貢献をしているのか、実践報告と講義を通して考えていきましょう。ソーシャルワーカーはもちろん、ソーシャルワークに関心のある方のご参加をお待ちしています。
- 教育現場における SST**  
講師：岩坂英巳 / 奈良教育大学特別支援教育研究センター  
子どもの SST について、①通常学級、②通級指導教室・特別支援学級、③専門機関での SST (発達障害児対象) についての概要講義の後、②の SST のデモンストレーションを参加者とともにを行います。
- 家族支援と SST**  
講師：後藤雅博 / 恵生会 南浜病院  
家族支援と SST は車の両輪です。エビデンスに基づいた必要性とその方法を説明します。
- 発達障害の理解と対応**  
講師：吉田悦規 / 山西会 宝塚三田病院  
発達障がいのある人へのアセスメントのポイントを学びます。そして SST セッションでの工夫を皆様と共有し理解を深めていきましょう。
- 家族が主役となる SST**  
講師：土屋徹 / Office 夢風舎  
ご家族が主役となり『家族が自分らしく生きる』ことを目的として展開する SST のエッセンスを学び、共に体験することを目指していきたいと思ひます。
- 薬物依存症者に対する SST**  
講師：藤原喜一、野澤忍 / 更生保護法人 ウイズ広島  
平成 28 年度より開始される刑の一部執行猶予の改正に向けて、薬物依存症者に対する SST プログラムの取り組みを紹介します。
- 職場における精神的な問題 (メンタル不調) を抱えている方への関わり**  
講師：春日未歩子 / ㈱ジャパン EAP システムズ  
企業の中で、精神的な問題を抱えている方に対し、どのようにサポートし、職場全体をいきいきさせていくか、SST とダイアログを用いて実践的なワークを行っていきます。
- 薬物依存症者の家族に対する SST**  
講師：吉田精次 / あいざと会 藍里病院  
CRAFT (アメリカで開発された家族プログラム) を紹介します。CRAFT と SST が結びつければ百人力。これまでとは違う依存症者の家族サポートを紹介します。
- 医療従事者向け服薬自己管理モジュール**  
講師：齋藤百枝美 / 帝京大学薬学部  
服薬アドヒアランスの向上は、退院して地域生活を行うために大変重要になります。認知機能の低下した患者さんに対しても服薬に関する知識と技能が学べるように作成されたプログラムである服薬自己管理モジュールの基礎から実践まで学びます。
- 精神科訪問サービスに SST を活かす**  
講師：池田耕治 / 一般社団法人メンタルヘルスサポート九州  
精神に障がいを持たれた方々への訪問サービスにおいて、支援者は対象者のニーズを把握し、具体的な生活スキル向上に向けた訪問技術が必要となります。SST を中心とする認知行動療法の技法を利用した、訪問の現場での支援技術を学びます。

研修会

- 初級研修**  
これから SST を始めたい、リーダー経験がないなど、SST を基本から学習したい方のためのコースです。
- 認定講師研修**  
SST 研修やスーパービジョンなどを担う SST 普及協会認定講師となるための研修です。第 1 日に開催される他のプログラムへの参加もできます。
- 医師層向け研修会** (精神障害者の地域生活支援技術者養成講座)  
これからの臨床に SST を取り入れたい、チーム医療のリーダーとして SST に対する理解を深めたい、とお考えの医師におすすめのコースです。日常の診療場面に活かせる SST の技法をご紹介します。  
・医師以外の職種の方も参加できます。

